



## ■ 認知症ってなに？

加齢（老化）や病気・ケガなどによって脳細胞が失われ、慢性的に認知機能（記憶・理解・判断など）が低下し、日常生活に支障をきたしている状態をいいます。通常の老化によるもの忘れとは異なりますので、確認してみましょう。

### 「通常の老化」もの忘れ

**体験・できごとの一部を忘れる。**

例：昼食を食べたことは覚えているが、内容を忘れる。

お昼ごはんは何を食べたかな…？

(食べ終わった皿を見て)

…ああ、パンだったわ！

➡ **日常生活に大きな支障はでない**

- 体験やできごとの一部を忘れるが、ヒントがあれば思い出すことができる。

### 「認知症」もの忘れ

**体験・できごとの全てを忘れる。**

例：昼食を食べたこと自体を忘れる。

お昼ごはんはまだかな？

さっき食べましたよ！

食べてないんだけどなあ…

➡ **日常生活に支障がでる**

- できごとを全て忘れてしまうため、ヒントがあっても思い出すことができない。
- 慣れた道で迷うなど、人や時間・場所までが分からなくなることがある。

## ■ 認知症の高齢者はどれくらいいるの？

千葉県認知症高齢者は、急速な高齢化で急増すると予想されています。

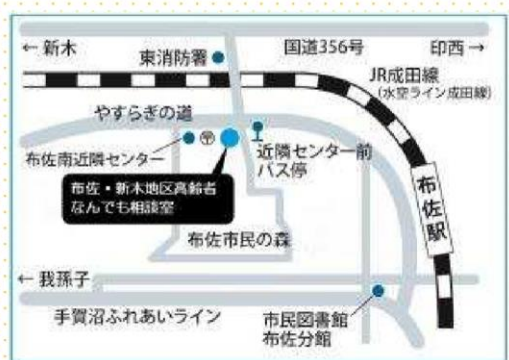
平成27年（2015年）約250万人 ➡ 令和7年（2025年）約350万人



認知症は身近にあるものです。今回は代表的な認知症についてお話しします！



### 布佐・新木地区高齢者なんでも相談室



住所：我孫子市布佐平和台4丁目1番1号  
 電話：04-7189-0294  
 FAX：04-7189-0290  
 利用できる日：毎週月曜日から土曜日まで及び第4日曜日

担当地区  
 新木、新木野、南新木、布佐西町、布佐、布佐平和台、江蔵地、都、新々田、三河屋新田、相島新田、大作新田、布佐下新田、浅間前新田